



まきの木



羽島市立堀津小学校

令和8年3月25日



学校の教育目標 『心豊かに伝え合い たくましくやりぬく子』

伊吹山の雪がとけ、校庭の桜が咲き始め、春の訪れを感じます。今年の冬季オリンピックやWBCでは、夢に向かって世界で羽ばたく選手から、たくさんの感動をもらいました。特に、スノーボードやスキーモーグル、アイススケートペアなど、新しい種目で活躍し、世界のライバルたちと戦い、共に称え合う日本人選手の姿が印象的でした。

さて、今年度の学校運営協議会では、①確かな学力部会(ふるさと学習、コミセン訪問、読み聞かせボランティア、漢字検定、家庭科の学習支援)、②豊かな心部会(あいさつ運動、志授業、稲作体験)、③安全・安心部会(環境整備ボランティア、地域見守りボランティア、防災訓練や引率ボランティア)に取り組みました。皆様のおかげで、体験的な学び、地域とのつながり、学習支援など、充実した教育活動を実施することができました。地域の方々がたくさんのご尽力をいただきました。誠にありがとうございます。

また、PTA活動では、「おにぎりの日」、PTAファミリー奉仕活動、サークル活動や給食試食会など、子どもと共に活動することで子どもの気持ちや成長を実感できる場面がたくさんありました。保護者の皆様のご理解やご協力により、子どもたちが活躍し、子どもたちの笑顔がたくさんみられました。ありがとうございました。



学校は、学びの場であると同時に、学校と家庭、地域や社会を結び付ける重要な役割を果たしています。何かと不行き届きな点があったと思いますが、温かく見守っていただき、ありがとうございました。

学校教育には、「不易と流行」があります。「読み、書き、計算・・・、先生の話をよく聞いて勉強しましょう。友だちと仲良くしましょう。・・・」このような学習や生活の基本は教育における「不易」として大切にされています。

さらに目の前にいる子どもたちは、今を生き、10年後、20年後には、それぞれ自立し、家庭をつくり、地域や社会、日本、世界へと大きな役割を担っていきます。そのために小学校義務教育でも、ICTの活用、英語・外国語活動、体験的・探究的な学習など、新しい時代の学習が求められています。また、全国学力・学習状況調査の結果からも、表現力、創造力、主体的に探究する学習が進められ、市内各校で研究し、実践されています。

本校では、①自己選択・自己決定の機会を増やし、自己肯定感を高めてきました。例えば、運動会の新種目「走ってHELP」、「堀津のきほん」ルールやマナーの見直しなど、よりよいものを創り出し、新しいことに挑戦する場を設定してきました。②授業や全校集会、放送などで「伝え合う場」を設定し、表現力を高めることを大切にしました。お昼の放送では、「自分の得意なこと」の発表、スポーツ大会の表彰、文芸作品の発表、全校集会「学級発表」では、事実や感想と共に、自分の願いや想いを語る場面を大切にしてきました。



1年を通して、私は子どもたちに3つのことを伝え続けました。①自分の好きなこと、得意なことを見つけ、続けること ②自分も、友達や仲間も、大切にすること ③自分から、あいさつすること
来年度も子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、そして、世の中の動きに対して、正しく判断し、「心豊かに伝え合い、たくましく生きぬいていける子どもたち」の育成に力を入れて取り組んでいきます。

年度末の人事異動で、教職員の異動等があるかと思いますが、令和8年度も、本校の教育活動に対し、変わらぬご支援をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

〇4月の予定 4月6日(月)入学式準備(新6年生) 4月7日(火)着任式・始業式 入学式(受付8:45~9:10)

〇春休み中の緊急連絡 学校または、羽島市教育委員会専用電話にご連絡ください。教育委員会を通じて堀津小職員に連絡が伝わります。堀津小 058-398-3294 羽島市教育委員会 090-6358-6163